

ご存じですか? リチウムイオン電池

正しい使い方をご存じですか?

12 NOVEMBER
CONVENTION
GO

リチウムイオン電池は従来の電池と違ってデリケート。間違った使い方で、発火や爆発のおそれがあります。



落下・衝撃を与える
高温の場所に保管する
専用端子以外で充電する
変形・膨脹している



リチウムイオン電池による火災などの事故が増えています。
(2020年は2016年比で倍増)
出所：独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）




マーク付き商品を選び、丁寧に扱いましょう

私たちの身の回りだけでなく、間違った廃棄方法によりリサイクル工場やゴミ収集車での発火・発煙事故が増えています。



事故件数は8年で7倍!!
2013年 32件 → 2020年 285件
※出典：日本容器包装リサイクル協会



SDGsの目標を達成するには資源の有効活用も重要。
リサイクルで資源を持続させて、間違った廃棄による事故を防げば、社会の損失を減らすことができます。リサイクルが可能なリチウムイオン電池のマークを今すぐ確認してみましょう。






このマークの電池は当店へお持ち込みください

※以下の事情によるものはお引き受けできません。
機器に内蔵された電池＝取り外しが困難な電池・ハードケースに入っていないラミネートタイプの電池
変形／膨れ／水濡れ等した電池ケース等から解体・取外された電池・加熱式たばこ・事業で使用した電池

17 NOVEMBER
PARTIES
GO

ビックカメラは製品安全の取り組みをしています。

お客様に安全な製品を提供してご利用いただくために
NITEと連携して製品安全の取り組みを推進しています。

ビックカメラ

nite National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構